

広島県介護福祉士会若者会“絆”

「月イチ交流会」のお知らせ

介護歴（1年～15年）の介護福祉士が中心となって活動している若者会“絆”では、月に一度の定期交流会を開催しています。内容としては、日々の想いや悩みを語り合う意見交換会やミニ勉強会などを行っています。**介護に携わる方であれば資格の有無を問わず参加可能です「気持ち二十歳！」のあなたなど、年齢問わずの参加も大歓迎です。**ぜひお気軽にお越しください♪

◆2020年2月12日(水) 19時30分～21時00分

テーマ「やりたい介護を言葉にする大切さについて考える」

講師 ・広島文教大学 人間福祉学科 介護福祉士コース 非常勤講師

・福山 医療学園 派遣先 広島県立呉高等技術専門学校 介護コース 専任講師

・介護労働安定センター 広島支部 介護人材コンサルタント

・かいこみらい塾 代表

長谷藤 珠実 氏



私達は何を提供する専門職でしょうか？ 現場のモラルは、時として一瞬で崩れます。そしてその現場のモラルを1人で守れるほど、私達は強くありません。夢を追えるほど、日常の現場は、私達に夢を与えてくれないこともあります。感情労働と言われる私達の心のなかには、

確実に悪感情もあります。これも、誰もが持つ当たり前の感情なんです。これを、リーダーとなる人達が目の前で起こっている事を、自分の言葉で話、伝えて、スタッフと分かち合えない限り…いい介護という勝手な呪縛は、誰も解き放たれない気がしています。ここがスタートな気がします。

伝える伝わるを通して、専門職としてのやりたい介護と一緒に考えてみませんか？

◆2020年3月11日(水) 19時30分～21時00分

テーマ「腰痛発生の原理を理解して行う介護技術」

講師 株式会社大起エンゼルヘルプ 入居通所事業部 事業部長補佐

田中 義行 氏



【腰痛を起こさない介護技術の考え方】

腰痛が起こる原因・注意するポイント・介護技術の実践

プロフィール・・・

介護療養型医療施設で拘束廃止に向けた取り組みを実践。「身体拘束ゼロへの手引き」では困難事例の取り組みを紹介。その後、理学療法士養成校講師、老健医学マネジメント部長を経て、平成25年3月より、現職。著書に『縛らない看護』（共著、医学書院）、『潜在力を引き出す介助』『拘縮予防・改善のための介護』（共に中央法規出版）ほか。

※資料代として参加費100円をいただきます。

会場

**トリニティカレッジ
広島医療福祉専門学校
(広島市中区上幟町8-18)**



※JR広島駅より徒歩約7分

問合せ先 公益社団法人広島県介護福祉士会事務局 〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
電話 082-254-3016 ホームページ <https://hiro-kaigo.com>